

## 小学校・中学校

### 第1 監査の概要

- |          |  |
|----------|--|
| 1 監査の種類  | 定期監査及び行政監査   |
| 2 監査対象   | 教育委員会（小学校、中学校）   |
| 3 事前調査期間 | 令和 元年 9月19日から令和 元年 9月26日まで   |
| 4 監査期間   | 令和 元年11月 1日から令和 元年11月 6日まで   |
| 5 監査対象年度 | 平成30年度   |
| 6 監査対象事項 | 財務事務等  |
| 7 監査方法   | 財務事務等が法令等に基づき適正かつ効率的に行われているかなどに重点を置いて、関係帳簿・書類の抽出調査、実査及び監査資料に基づく質問により行った。 |

### 第2 監査対象の概要

#### 【小学校・中学校】

- ・市立小学校37校のうち、次の9校の監査を行った。  
羽津小学校、富洲原小学校、中央小学校、常磐小学校、浜田小学校、常磐西小学校、橋北小学校、河原田小学校、塩浜小学校  
(浜田小学校、常磐西小学校、橋北小学校、河原田小学校、塩浜小学校は書面監査)
- ・市立中学校22校のうち、次の5校の監査を行った。  
中部中学校、笹川中学校、橋北中学校、富洲原中学校、塩浜中学校  
(塩浜中学校は書面監査)

### 第3 監査結果

財務に関する事務の執行及び事務事業の執行並びに行政監査として時間外勤務の状況、業務執行上懸案となっている事項及び内部事務管理と内部牽制体制の構築状況について監査の結果、次の指摘事項及び意見のとおり、是正又は改善を要するものなどが見受けられた。今後の事務執行に当たってはこれらに十分留意し、小・中学校長会等を通じて周知徹底を図るとともに、その措置を講じるよう要望する。

なお、措置を講じたときは、遅滞なく通知されたい。

#### 1 指摘事項

##### 【小学校】

##### (1) 支出事務について

次のとおり不適切な事例が見受けられた。不備のない適切な事務処理を行うこと。

- ア 需用費の支出において支払遅延。 【富洲原小学校】【常磐小学校】【河原田小学校】
- イ 需用費で支出すべきラインパウダーを原材料費で支出。 【中央小学校】

(2) 備品管理について

備品ラベルが貼付されていない備品が見受けられた。会計規則第149条に基づき、備品に所定の表示を行うこと。 【塩浜小学校】

(3) 契約事務について

学校施設修繕において、提出期限を過ぎた見積書により契約を締結している事例が見受けられた。不備のない適切な事務処理を行うこと。 【塩浜小学校】

(4) 理科薬品の管理について

一般薬品の保管状況について、校長による年度末の点検時以外の抜取り実査が行われていなかった。校長は、一般薬品の保管状況について定期の点検時以外に抜取り実査を行い管理が適正に行われていることを確認するとともに、その記録を文書にして残すこと。

【橋北小学校】

【中学校】

(1) 支出事務について

次のとおり不適切な事例が見受けられた。不備のない適切な事務処理を行うこと。

ア 需用費の支出において支払遅延。 【橋北中学校】

イ 需用費で支出すべき融雪剤を原材料費で支出。 【中部中学校】 【塩浜中学校】

(2) 財産管理について

次のとおり不適切な事例が見受けられた。不備のない適切な事務処理を行うこと。

ア 工作物（外灯）の工作物台帳への登載漏れ。 【橋北中学校】

イ 学校敷地設置のカーブミラーについて、行政財産の目的外使用許可手続の未履行。

【富洲原中学校】

(3) 備品管理について

次のとおり不適切な事例が見受けられた。不備のない適切な事務処理を行うこと。

ア 備品の備品台帳への登載漏れ。 【笹川中学校】

イ 備品の照合記録において、照合結果の記載漏れ。 【富洲原中学校】

(4) 理科薬品の管理について

理科薬品の保管状況について、校長による抜取り実査が行われていなかった。校長は、理科薬品の保管状況について定期の点検時以外に抜取り実査を行い管理が適正に行われていることを確認するとともに、その記録を文書にして残すこと。 【中部中学校】

## 2 意見

【小学校・中学校共通事項】

(1) 会計処理の不備について

監査などで指摘された会計事務処理の不備について、共同実施センターにおいてその情報を共有し、各学校における会計事務処理の適正化に役立てること。 【改善事項】

(2) 教諭の時間外勤務について

繁忙期には、過労死の労災認定基準を超えたり、それに近い時間外勤務を行っている教諭

が存在するとのことである。教諭の健康管理や質の高い教育を維持するため、校長・教頭は、時間外勤務の管理をしっかりと行うこと。 【改善事項】

(3) 校舎等の点検について

窓ガラスに傷はないか、校舎の外側に取り付けられた管に凹みがないか、遊具や倉庫の扉に錆が浮いていないか、地面につまずくおそれのあるような穴ができていないかなど、常日頃から学校敷地内の建物や工作物などを注意深く見回り、点検するとともに、気が付いたところがあれば速やかに教育委員会の関係課に連絡するなどして迅速に修繕等の対応ができるような態勢を整え、引き続き、児童・生徒の安全な学校生活を守ること。 【改善事項】

(4) 日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度について

学校の管理下において児童・生徒が負傷等をした場合、日本スポーツ振興センターへ医療費等の請求を行っているが、その請求事象である事故等の内容や原因を分析し情報共有することによって、校内や通学路の施設改善や授業や部活動における指導方法の改善に生かして、学校での事故の防止に努めること。 【要望事項】

(5) 相談室の使用について

部屋の出入口に「相談室」と表示している学校や、タイムリーな情報を教職員が共有する必要があることから、相談室の使用時に出入口に「使用中 3年生」などの表示をして、室外から当室を使用している生徒の学年が分かるようにしている学校がある。相談内容によっては秘密性が高いものもあり、これらの表示により児童・生徒の秘密が害されるおそれがある。相談室の使用方法について、児童・生徒の秘密保護にも配慮したものとなるよう、教育委員会関係課とともに検討すること。 【要望事項】

(6) 不登校対策について

不登校対策は、予防措置が重要である。鈴鹿市の小学校では、特に資格を有しない「スクールライフサポーター」が、学校内の別室で、不登校傾向にある児童の話し相手となるような取組みをし、不登校の初期対応に役立てており、本市教育委員会においても研究すること。 【要望事項】

(7) 外国籍の児童生徒に対する指導について

特別支援学級に外国籍の児童生徒が在籍する場合は、今後の進路にも影響するため、教育指導には特性に応じた十分な配慮を行うこと。 【要望事項】

(8) 学校運営におけるコスト意識について

財政経営部の作成する施設別行政コスト計算書も参考にし、校長と教頭は、経営の視点やコスト意識を持った学校運営を行うこと。 【要望事項】

(9) トイレの洋式化について

学校において児童・生徒が使用するトイレの大半は、和式トイレである。家庭における洋式トイレの普及により和式トイレを使えない児童・生徒もいると聞いている。教育委員会関係課と協議し、洋式トイレの整備を推進すること。 【改善事項】

(10) 学校管理費の予算配分について

ア 学校教育課から学校管理費の各学校への予算配分について、各学校の規模や状況に応じて配分されているかどうか、教育委員会は、配分基準について再確認すること。

【要望事項】

イ 音楽活動が盛んな学校では、楽器の傷みも早く、部品交換のための修繕や購入に費用がかかるので、教育委員会は予算配分において考慮すること。 【要望事項】

### 【小学校個別事項】

#### (1) 老朽化した施設の維持管理について

昭和58年に設置した汚水処理施設など老朽化した工作物を所有しているが、定期的にその稼働状況などを点検し、その結果に基づき必要な場合は修理や部品の取替えを行うなど、当該工作物を長く使用できるよう心掛けること。 【要望事項】

【常磐小学校】

#### (2) 学校敷地の樹木の管理について

樹木が遮って職員室から運動場を十分に見渡すことができない状況にある。防犯カメラに頼ることなく直接運動場を見渡すことができるよう、剪定を行うなどにより適切な管理を行うこと。 【改善事項】

【富洲原小学校】

#### (3) 学校用品購入業者の選定について

学校用品の購入先が、学校への出入りが多い納入業者に偏っていた。用品の選択の際は、複数の業者の商品カタログを活用して、価格や使い易さを第一にした選定を心掛けること。 【改善事項】

【常磐小学校】

#### (4) 防犯カメラについて

ア 職員室の防犯カメラのモニターが教職員から見えにくい位置に設置されている。危険な事象等をすぐ察知できるよう、画像が目につきやすい箇所に設置すること。 【改善事項】

【羽津小学校】

イ 「防犯カメラ作動中」の表示は、学校敷地の外からも確認できるような大きさのものとし、防犯効果を高めること。 【改善事項】

【中央小学校】

ウ 必要な場所に防犯カメラが設置されず死角が発生している。早急に防犯カメラの増設を検討すること。 【改善事項】

【中央小学校】

#### (5) 自動車の校内外への動線と児童の安全について

自動車の動線と児童の登下校時の経路の交差が懸念されるので、事故が起こらないよう注意するとともに、将来の校舎改築等の機会には対策を反映させること。 【要望事項】

【羽津小学校】

#### (6) 駐車場について

バスケットコートを学校開放時に駐車場として使用しており、土壌が荒れて水たまりができてきているような状況である。本来の目的であるバスケットの使用に支障を来しているので、教育委員会と協議し、駐車場対策を考えること。 【改善事項】

【羽津小学校】

#### (7) 学年会計の使い方について

教材として印刷し児童に配付したものが増えたことにより、今まで公費で負担していたコ

ピー用紙代の一部を学年会計から支出したとのことである。学年会計の使い方について改めて精査し、学年会計で負担すべきものと公費負担とすべきものとを明確に区別すること。

【改善事項】

【中央小学校】

(8) 防災井戸の活用について

校庭にある防災井戸は、常時、手押しポンプで水を汲み上げないと土砂が溜まり使えなくなる。児童が水を汲み上げ学校菜園に散水することは、地下水のありがたさを学ぶ良い機会となるので励行すること。

【改善事項】

【中央小学校】

(9) 学校施設開放について

スポーツ施設が市内沿岸部に集中して所在することから、内陸部にある学校の施設は市民の運動の場としてますます需要が高くなり、利用者間の調整は難しくなるものと思われる。学校施設開放運営委員会での利用者調整に当たっては、利用者間の公平性が十分に確保されるよう留意すること。

【要望事項】

【常磐小学校】

(10) ベテラン教諭の少ない学校について

ベテラン教諭の少ない学校では、学校全体の教職員の時間外勤務が多くなるなど様々な課題が出ており、児童への影響が出ていないか等に留意すること。また、教育委員会は、教諭の経験年数等も加味した人員配置について、三重県教育委員会に要望していくこと。

【要望事項】

【羽津小学校】【富洲原小学校】

(11) いじめや不登校について

小学校と中学校が同一学校区であるため、小学校から中学校への進学の際にも人間関係が固定化され、いじめや不登校の原因となった問題がそのまま引き継がれることがあるので、注視していくこと。また、保育園、幼稚園、中学校との連携を図り、子ども達の情報を共有するとともに、教員の対応にも限界があるため、教育委員会とともに検討すること。

【要望事項】

【富洲原小学校】

(12) 通学路の安全について

学校前の通学路について、幹線道路の抜け道として自動車が通り抜け、危険である。教育委員会として、警察との連携を含め対策を検討すること。

【要望事項】

【富洲原小学校】

(13) 挨拶等ができる学校づくりについて

監査において校舎内を歩く中で複数の児童に出会ったが、その中には声を掛けても挨拶をしてくれなかった児童がいた。また、自分の使ったものを片付けないまま教室を出ていく児童も見かけた。子どもが自ら進んで挨拶や整理整頓ができるなど、人間形成面での教育について引き続き尽力すること。

【改善事項】

【中央小学校】

## 【中学校個別事項】

### (1) 学校敷地の樹木や工作物等の管理について

ア 樹木の剪定がなされていなかったり、授業では使用しなくなった鉄棒が曲がっていたりするなど、その管理が十分とはいえない樹木や工作物が存在する。改めて工作物の使用頻度や安全性などを確認し、樹木の剪定や工作物の修繕などに要する管理費用も考慮した上で、教育委員会の関係課と連携して、その撤去も含めて検討するなど、学校敷地の適切な管理を行うこと。

【改善事項】

【中部中学校】

イ 学校敷地の中で、元幼稚園用地を含め、利用されていないスペースが多く、防犯上の課題もあり、また学校敷地内の樹木の剪定や除草作業が行き届いていない状況にある。PFIによる維持管理の範囲か確認し、PFIによる管理の範囲外であり、学校でも対応できないのであれば、教育委員会の関係課と連携して、必要な予算の確保も含めて、学校敷地の適切な管理を行うこと。

【改善事項】

【橋北中学校】

ウ 学校敷地の南側と西側の樹木の枝葉がフェンスから敷地外に越えていたり、樹木が遮って職員室から運動場を十分に見渡すことができなかつたりする状況が見受けられた。定期的な剪定を行うことにより、枝葉が越境しないようにするとともに、防犯カメラに頼ることなく直接運動場を見渡すことができるように樹木の適切な管理を行うこと。

【改善事項】

【富洲原中学校】

エ 校舎の隅に木製の廃材等の廃棄物が放置されていた。整理整頓を行い事故や火災等が生じないよう適切に管理すること。

【改善事項】

【富洲原中学校】

### (2) 敷地の境界について

学校敷地の境界について、教育委員会の関係課と地権者等による立会いを行い確定したにもかかわらず、その時に打設した境界標が一部なくなっていたため、学校において境界の位置を把握できていないところがあった。教育委員会の関係課と情報共有を図って境界の位置を把握し、適切な敷地の管理を行うこと。

【改善事項】

【笹川中学校】

### (3) 財産管理について

職員室の出入口の上部に束になった配線がむき出しの状態で見出されており、カバーを設置するなど修繕を行い、安全を図ること。

【改善事項】

【橋北中学校】

### (4) 駐車場について

学校敷地内の一部を教職員用の駐車場として利用しているが、その位置は定まっておらずグラウンドの周囲も駐車場として利用しているため、授業やクラブ活動において生徒がグラウンドをサッカーや野球などで使用する場合にその支障となっている。また、当校は学校事務共同実施センターの設置校であり、事務のため来校した各校の職員の車を防災倉庫の前に止めさせている。生徒の教育環境や学校内の安全管理に支障を来さないよう、駐車場の位置を定め、駐車区画やフェンスを設けるなど必要な措置を行うこと。

【改善事項】

【中部中学校】

(5) 学区外通学について

当校へ学区外通学をしている生徒数は100人を超え、学区として適切な区域になっていないのではないか懸念される。適切な学区となるよう教育委員会へ申入れを行うこと。

【要望事項】

【中部中学校】

(6) 学校敷地について

学校敷地として18,000㎡以上の土地を国（財務省）から有償で借地しており、その使用料は年額約600万円となっている。国のこの土地に対する処分方針も確認しながら、これからもこのまま借地として継続していくのが良いのか、それとも買い取るのが良いのか検討すること。

【改善事項】

【笹川中学校】

(7) いじめや不登校について

小学校と中学校が同一学校区であるため、小学校から中学校への進学の際にも人間関係が固定化され、いじめや不登校の原因となった問題がそのまま引き継がれることがあるので、注視していくこと。また、保育園、幼稚園、小学校との連携を図り、子ども達の情報を共有するとともに、教員の対応にも限界があるため、教育委員会とともに検討すること。

【要望事項】

【橋北中学校】【富洲原中学校】